

みなさまの声をかたちに！

●愛知県知事への要望



東三河への予算獲得へ

●通学路の安全対策



通学時の安全確保のため横断歩道設置へ

●県道 千万町豊川線 災害復旧工事



昨年7月からの通行止め解除に向け

●安全な生活へ向けて



見落としやすい横断歩道の移設



地元からの要望を受け信号機の新設を実現



音羽川 堤防崩壊危険箇所



堤防危険箇所 復旧へ



音羽川 御津地区内の場合



災害を防ぐため土砂の除去

9月本会議
一般質問

東三河 幹線道路整備について

一般質問／問1より



東三河地域のものづくりの生産性を高めるために
国道151号宮下交差点立体化の早期完成へ

一般質問／問2より



2024年度名豊道路開通に向け
接続する県道豊川蒲郡線の整備促進

一般質問／問3より



豊川市の産業と防災を担う都市軸となる
姫街道の4車線化（八幡区間）

新型コロナ対策の最新情報は、愛知県特設サイト

愛知県新型コロナウイルス感染症対策 をご確認ください



情報は順次
更新されていきます。
随時ご確認
ください。

藤原ひろき政策

政治は、誰がやっても同じではありません！

藤原宏樹

HP フェイスブック



みなさまの声を
ぜひお聞かせください

お問い合わせ

藤原ひろき事務所

〒442-0857 愛知県豊川市八幡町横道93-1

TEL (0533) 56-8338 FAX (0533) 56-8321 E-mail:toyokawa_hiroki@yahoo.co.jp

県議会議員 藤原ひろきオフィシャルウェブサイト <http://fujiwarahiroki.com>

県議会議員 自由民主党愛知県議員団 所属

藤原ひろき 動！

県政レポート

Vol.22 2022年



10年先を考えた政治を！

時代は変革期、以前より速いスピードで技術革新は進み社会のデジタル化はスマートフォンを中心とした生活となっています。新型コロナウイルスの感染防止対策として急速に拡大したテレワークやオンライン会議、教育現場のICT化（タブレット配備）は、感染症の影響で整備がさらに加速し、ICTを活用した教育が求められます。社会のデジタル化、人口減少など時代の変化に対応するため、技術革新を政治に取り組むことは重要です。

そのような中、私は10年先の豊川市の未来を考え政治を進めたいと全力で日々取り組んでいます。

2021年6月議会 教育スポーツ委員会ではICTの活用、9月本会議 一般質問ではインフラ分野のデジタル化について質問いたしました。

国においてデジタル化するインフラ分野の将来を見据え、広域的に、より具体的に施策が示される中、県民の安心・安全の為、柔軟に取り組んでいく姿勢が重要であると訴えました。

具体的に国が進めようとしている、「衛星やドローン等による迅速な災害等の被災状況の把握」、「復旧体制の構築や3次元測量等を活用した監督検査の効率化」。また「パトロール車両に搭載したカメラからのリアルタイム映像をAI技術で処理し、舗装の損傷判断を効率化する取組み」。

さらに「港湾全体の電子化による物流手続き・行政手続きの効率化」、すでに試験的に活用が進められている、「長時間先の水位予測技術の開発、情報提供による災害対応や避難行動等の支援」など、インフラ分野のデジタル化を将来的に本県も事業化を目指し、県民の皆様の安全に繋げる必要があると訴えました。

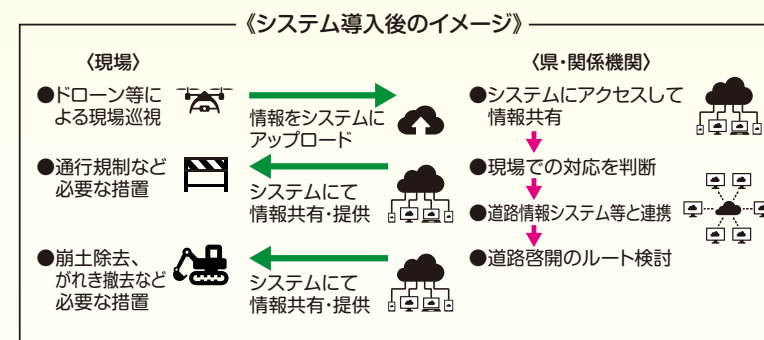
そうした中、来年度予算にインフラのデジタル化への第一歩の施策が展開されたのでご紹介いたします。

災害時の対応力向上を図るためのDX導入に向けた検討調査

災害時に道路や河川等の土木施設が被災した際に速やかに対応するため、ドローン等のデジタル技術を活用したシステムを導入するための検討調査が予算化。

スケジュール（予定）

2022年度	2023年度	2024年度	2025年度
運用方法 検討調査	システム 仕様検討	システム 開発	システム 運用・保守



豊川市の人口は先日の国勢調査で約2200人増が発表されました。これは行政関係者、地域の未来を真剣に考えた諸先輩方、多くの団体、企業、市民の方々が積極的に取り組んだことも元気な豊川市に繋がっていると考えております。

今後も豊川市選出の県議会議員として「1人の100歩より100人の1歩」の思いを胸に、ふるさと豊川市の未来を考え、強い地域を目指し活動してまいります。

